



川口市議会議員
松本ひでとし

松本ひでとし活動レポート Vol.2

〈討議資料〉

—ひとつひとつを確実に!—

松本ひでとし後援会事務所 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL:048-430-7291 FAX:048-258-2233

令和5年川口市議会6月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 **21億6千36万3千円**

②一般議案

「川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の無償貸付議案1件、財産の取得議案4件、公の施設の指定管理者の指定議案4件、市道路線の認定及び廃止議案3件、人事議案3件

—市政の動き—

①新庁舎2期棟建設工事

3月19日に起工式が行われ、2期棟の工事が着手されました。現在は液状化対策などの地盤改良を行っております。令和7年6月の完成に向け、取り組んでいます。



②原油価格・物価高騰支援

電気料金等の価格高騰により、介護・障害者・保育施設などの支援対策を実施。今後も国や県の動向を注視し適時適切な支援策を講じます。

③キャッシュレス決済によるポイント還元事業

市内事業者の売り上げ向上を目的としたキャッシュレス決済によるポイント還元事業を行い、市内消費拡大に積極的に取り組みます。

6月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議 案 名
5 2	令和5年度川口市一般会計補正予算(第2号)
5 4	川口市税条例の一部を改正する条例
6 4	財産の交換について
6 5	財産の無償貸付について
5 3	川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
5 5	川口市租税特別措置法関係事務手数料条例の一部を改正する条例
5 6	川口市印鑑条例の一部を改正する条例

5 7	川口市自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例
5 8	川口市建築基準法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
5 9	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
6 0	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち電気工事)
6 1	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち空調設備工事)
6 2	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち衛生設備工事)
6 3	製造の請負に係る契約の締結について(消防指令システム・消防緊急デジタル無線構築業務委託)
6 6	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-I型))
6 7	財産の取得について(支援車(I型))
6 8	財産の取得について(高規格救急自動車)
6 9	財産の取得について(消防団ポンプ自動車(CD-I型))
7 0	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立並木南保育所)
7 1	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立神根保育所)
7 2	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚のぞみ保育園)
7 3	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚しらぎく保育園)
7 4	市道路線の認定について(神根第271-2号戦)
7 5	市道路線の認定について(神根第701-1号戦)
7 6	市道路線の廃止について(神根第701号戦ほか1路線)
7 7	川口市農業委員会委員の任命同意について
7 8	人権擁護委員の候補者の推薦について
7 9	人権擁護委員の候補者の推薦について

※一部反対のある議案：議案番号52(反対は共産、青嵐、新風、維新)、議案番号54・64・65(反対は共産)

※全員賛成の議案：ほか24件

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



6月定例会一般質問

誰もが安心して生活できる環境づくりについて

- (1) 重層的支援体制整備事業について
ア. 令和4年度の実績について
イ. 今後の取り組みの方向性について
- (2) 不登校対策について
ア. 不登校を未然に防止する取り組みについて
イ. 不登校児童・生徒への支援について
(ア) 適応指導教室の施設の拡充

市側の答弁

相談件数は66件。令和6年度からの本格実施を目指して準備を進めている。今年度4月より市内9校の小中学校で、校内教育支援センター「ほっとルーム」を設置するモデル事業を開始。今年度市内3カ所の公民館で行っている子ども教育相談では学習支援を追加し、不登校支援の充実を図っている。

小学校体育館への空調機の設置について

市側の答弁

財源の確保が大きな課題。

ひでとしの独りごと

今年の7月は、観測史上最も猛暑日の多い7月だったので、出来るだけ早い設置が望ましいと思います。

川口市立高等学校及び附属中学校の更なる取り組みについて

- (1) 川口市立高等学校の大学進学状況について
- (2) 学力向上のための施策について
- (3) 市内通学者の比率及び市外通学者の状況について
- (4) 附属中学校の特色ある教育内容について

- (5) 附属中学校と私立高等学校の連携で学力向上につなげるについて

市側の答弁

令和3年度は78%の生徒が、令和4年度は82%の生徒が進学。機材管理を行うICT支援員を1名、自習室で学習補助を行う外部講師を2名、英語圏出身の講師を10名CIRとして配置し質の高い学習環境を整備。市内通学者は548名、全体の46%で、市外通学者は643名。理系人材の育成を目指したSTEM教育や授業以外の場面でも英語圏出身の教員と触れ合える環境を生かした英語教育、専門知識や幅広い教養をバランスよく身に付ける教養教育など特色ある充実した教育を展開。中学と高校の教員相互で授業見学を行うなど、各教科で校種を超えた学力向上の研究を進めている。

働く若者のメンタルサポートについて

市側の答弁

令和4年6月に、若年層が心の健康に関する悩みなどを気軽に相談できる「こころサポートステーションSODAかわぐち」をイオンモール川口前川内に開設。昨年度実績で180人、延べ1022件の利用があった。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について

- (1) 不登校特例校の設置について
- (2) 不登校児童生徒への具体的な支援策について

市側の答弁

不登校児童生徒は年々増加し、市では約1000人。不登校特例校の設置に向けて検討を始めるよう教育委員会に指示。今年度新たに適応指導教室の朝日教室の増設、校内の居場所として校内教育支援センターほっとルームをモデル校に設置、保護者とともに不登校を考える会での中学生と保護者への進路説明会の実施、子ども教育相談を改編して、親子での教育相談・学習支援が実施できる体制を整備。

ご挨拶 ～がけっぶちの下位当選だからこそ～

2023年4月に開催された川口市議会議員選挙に初挑戦し、2,568票の得票数を頂き初当選させて頂きました。しかしながら、次点の方との得票差は135票差で42議席中38番目の下位当選でありました。

そんな私だからこそ、市民一人一人の1票に託す想い、そして、その1票の重み、また、選挙の厳しさをギリギリの下位当選者として現職議員の中で一番痛感しております。



今、任期を頂き4ヶ月を経過しておりますが、常に崖っぶちの精神で政治活動に取り組んで参りますと共に『ひとつひとつを確実に!』をモットーに、全力で地域発展のために尽力します。

プロフィール

- 昭和49年7月生まれ ● 栄町在住
- 上青木双葉幼稚園/川口市立本町小学校/
明治大学附属中野中学校/明治大学附属中野高等学校/
明治大学政治経済学部卒業
- 趣味/アイスホッケー
- 川口市議会 環境経済文教委員会委員
- 会社役員/川口宅地建物取引業協同組合理事/
公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会川口支部理事/
川口鋳物工業協同組合/川口商工会議所青年部/
公益社団法人川口法人会青年部
日本棋院川口支部幹事

【公式HP】

